

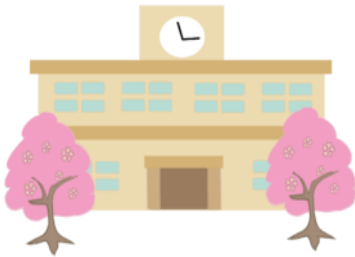
ほけんだより



令和3年 4月 8日
山梨県立中央高等学校
保健室発行 No.1



進級おめでとうございます



新しい学年がスタートしました。

新しい友達、新しい先生、新しい教室・・・いろいろな出会いがあります。
不安や緊張があると思いますが、気持ちも新たに、学校生活を送ってほしい
と思います。



皆さんの健康状態を知るために必要な検査・検診です。1年に1回、自分の身体を知る良い機会ですので、自分の体のことをきちんと理解し、健康的な生活を送れるように必ず受けましょう。

※検診当日に欠席した場合は、個人で病院に行き、結果を学校に報告してもらうことになります。欠席しないようにしてください。

※健康診断の結果、病気や異常があった場合は「健診結果のお知らせ」をお渡しします。通知が届いたら早めに病院を受診してください。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
				始業式	入学式	
11	12	13	14	15	16	17
		身体計測 (全員)	結核・心電図 検診(新入生)	各科検診(全員) ※休まないように!		
18	19	20	21	22	23	24
			尿検査 (全員)			

健康診断の前日

「明日は健康診断だけど、今更何もできることはないし…」
そうですね。あなたの体には、普段の食事や生活習慣がそのまま反映されます。健康は毎日の積み重ねです。

ただ、直前でもできることはあります。「視力検査」の前日は早めに寝て目を休めたり、「歯科健診」の前には念入りに歯をみがいて歯垢をとったり、「耳鼻科健診」の前には耳垢をとっておいたり。

これらの準備で、現在の健康状態をきちんとみてもらいましょう。そして、これからのために、日ごろから規則正しい生活を意識しましょう。



内科	井上利男先生（井上内科小児科医院）
眼科	小林江見先生（小林眼科医院）
耳鼻科	中澤勉先生（なかざわ耳鼻咽喉科クリニック）
歯科	内藤敏雄先生（内藤歯科診療所）
薬剤師	中村由喜先生（あおぞら薬局）



学校医の先生方は、学校での健康診断や行事の前の健康チェックなどをおこない、その結果に合わせて、みなさんがより健康で快適な学校生活が送れるようアドバイスしてまいります。

保健環境主任	小林鶴子【保健・体育】
保健環境副主任	加藤直【国語】
保健環境係	古屋由起【家庭科】 熊谷栄二【地公】
養護教諭	奥平美智子【午後部～夜間部】
養護教諭	貝沼彩美【午前部～午後部】



高校の保健室は、中学校とは違い、保健の先生だけではなく保健環境という系の職員がいます。保健関連行事の企画、運営、健康管理、安全管理、保健室での対応、健康相談をおこなっています。

☆保健室の利用について☆

- 体調不良時のベッドでの休養は短時間（約1時間）に限ります。回復しない場合は早退、受診等の措置を考えます。
- 保健室でおこなう応急手当は、学校でケガをしたときの初回のみです。継続治療が必要な場合には受診を勧めます。
- 病気・ケガ、ともに緊急を要する症状の場合には救急車を要請します。保護者の方には搬送先へのお迎えをお願いします。
- 内服薬はありません。薬の服用については個人で対応してください。
- 話したいことや相談したいことがある人は、いつでも相談に来てください。
～保健室は、午前部の登校時から12校時の授業終了時まで開いています～

※体調不良やケガで保健室にいても、授業開始から15分以上過ぎたり、授業の途中での保健室利用が合わせて15分を過ぎたりしてしまうと、その時間は欠課になってしまいます。休み時間に来室しましょう。

保健室はみなさんが健康で楽しく学校生活が送れるように、様々なサポートをすることで、全員が公平に利用できる場所ですが、他人に対するひとりひとりの思いやりが必要です。利用するときは、ルールやマナーを守ってくださいね。

4月13日(火) 身体計測

1・服装について

※感染予防の為、密を回避するために更衣場所の用意はしていません。

各自体育着で登校してください。

肌寒い場合は、上に羽織るもので調節してください。

髪が目にかからないように止める、耳が出るように髪を束ねるようにしてください。

●卒業予定生は聴力検査があります。

4月15日(木) 各科検診 (内科・歯科・眼科・耳鼻科)

健康診断は、ひとりひとりの発育や健康状態を把握し、学校生活を送る上で注意することがないかどうかを調べるものです。

体調不良時に受ける診断とは違い、スクリーニング（ふるい分け）なので、病気や異常の疑いをみつけるだけのものです。



※欠席してしまった場合には、後日、個人で指定の医療機関を受診してもらうことになります。
欠席しないようにしてください!!



内科検診

【内科検診】

学校医による診察（聴診・触診・視診）

心臓や肺、背骨、栄養状態など、全身の様子を診てもらいます。

※わかる病気や異常：心雑音・アトピー性皮膚炎・脊柱の彎曲・貧血など



歯科検診

【歯科検診】

学校歯科医による歯の診察

歯や歯ぐきの状態、歯並びやかみ合わせなどを見る検査です。

※わかる病気や異常：むし歯、歯周病、顎関節異常など



眼科検診

【眼科検診】

学校眼科医による眼の診察

眼や眼のまわりに病気や異常がないかを見る検査です。

※わかる病気や異常：アレルギー性結膜炎・結膜炎・霰粒腫・斜視など



耳鼻科検診

【耳鼻科検診】

学校耳鼻科校医による耳・鼻・喉の検査

耳・鼻・喉に病気や異常がないか調べます。

※わかる病気や異常：アレルギー性結膜炎・耳垢・扁桃肥大など

4/21(水) 尿検査

前日までに容器を配布します。登校したら、保健室へ提出してください。
この日に検査に出せない生徒は、次回は5/12です。

学校でおこなう健康診断は、短時間でたくさんの生徒を診ます。みなさんの健康状態を知るために、必要な検査・検診です。しっかりと自覚をもって受けてほしいと思います。自分の身体のことをきちんと理解し、健康な学校生活を送れるようにしましょう。なお、担当の先生の注意をよく聞き、スムーズに検査ができるように協力してください。

去年は新型コロナウイルスの影響で、たくさん我慢をした一年でした。
学校の休校や行事の中止、緊急事態宣言に伴う外出の自粛…会いたい人に会えなかったり、やりたかったことが出来なくてもどかしい思いをした人もいます。
再び同じ状況にならないためには、一人一人の感染対策が重要になってきます。

緊急事態宣言が明けて、少し気持ちが緩んではいませんか？
自分や家族、大切な人を守るためにもう一度、自分の感染対策を振り返ってみましょう。
基本の感染対策は・・・

三密回避・手洗い・マスク着用・換気